

【CSV：地域貢献】 小矢部川漁協によるサケ稚魚放流（2/21）

今年も小矢部漁協によるサケ稚魚放流行事に参加してきました。

本行事は川や生物に親んでもらうことを目的に行われ、高岡市のみつば保育園の園児40名と一緒に、国東橋の河川敷でサケの稚魚2万匹を放流しました。園児たちは各自にバケツをもって「大きくなって帰ってきてね」の掛け声とともに、川に放しました。

放流した魚は、北海道やアラスカの海を経て4～5年後に小矢部川に戻ってくるそうです。

私たちがサケが元気に戻ってこれるように川をきれいに保っていきましょう！

